

被爆者は、すみやかな核兵器廃絶を願い、
核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、
すべての国に求めます。

人類は今、破壊への道を進むのか、命輝く青い地球を目指すのか岐路に立たされています。

1945年8月6日と9日、米軍が投下した2発の原子爆弾は、一瞬に広島・長崎を壊滅させ、数十万の人びとを無差別に殺傷しました。真っ黒に焦げ炭になった屍、ずるむけのからだ、無言で歩きつづける人びとの列。生き地獄そのものでした。生きのびた人も、次から次と倒れていきました。70年が過ぎた今も後障害にさいなまれ、子や孫への不安のなか、私たちは生きぬいてきました。もうこんなことは、たくさんです。

沈黙を強いられていた被爆者が、被爆から11年後の1956年8月に長崎に集まり、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）を結成しました。そこで「自らを救い、私たちの体験を通して人類の危機を救おう」と誓い、世界に向けて「ふたたび被爆者をつくるな」と訴えつづけてきました。被爆者の心からの叫びです。

しかし、地球上では今なお戦乱や紛争が絶えず、罪のない人びとが命を奪われています。核兵器を脅迫に使ったり、新たな核兵器を開発する動きもあります。現存する1万数千発の核兵器の破壊力は、広島・長崎の2発の原爆の数万倍にもおよびます。核兵器は、人類はもとより地球上に存在するすべての生命を断ち切り、環境を破壊し、地球を死の星にする悪魔の兵器です。

人類は、生物兵器・化学兵器について、使用・開発・生産・保有を条約、議定書などで禁じてきました。それらをはるかに上回る破壊力をもつ核兵器を禁じることに何のためらいが必要でしょうか。被爆者は、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての国に求めます。

平均年齢80歳を超えた被爆者は、後世の人びとが生き地獄を体験しないように、生きている間に何としても核兵器のない世界を実現したいと切望しています。あなたとあなたの家族、すべての人びとを絶対に被爆者にはなりません。あなたの署名が、核兵器廃絶を求める何億という世界の世論となって、国際政治を動かし、命輝く青い地球を未来に残すと確信します。あなたの署名を心から訴えます。

2016年4月

<この署名は、国連に提出します>

よびかけ被爆者代表

- 坪井直、谷口稜暉、岩佐幹三【以上、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）・代表委員】
- 田中熙巳【日本被団協・事務局長】、郭貴勲【韓国原爆被害者協会・名誉会長】
- 向井司【北米原爆被害者の会・会長】、森田隆【ブラジル被爆者平和協会・会長】
- サーロー・セツコ【カナダ在住】、山下泰昭【メキシコ在住】

ヒバクシャ国際署名連絡会 連絡先

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）
〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目3番5号 ゲイブルビル902
電話：03(3438)1897 HP：hibakusha-appeal.net



ヒバクシャ国際署名

特別企画



あなたの署名を国連へ届けましょう！

昨年の核兵器禁止条約の交渉会議には300万筆の署名が届けられ採択の大きな力となりました。

今年も署名を広げて、すべての国の批准がすすむように国際世論を動かしましょう。

「ヒバクシャ国際署名」とは

ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名（ヒバクシャ国際署名）とは、国内外のすべての国に対して、核兵器を禁止し廃絶する条約に参加するよう働きかける国際署名運動です。集められた署名は、核兵器禁止条約が採択された国連総会に2020年まで毎年届けられます。



岐阜県原爆被爆者の会 副会長 久代 譲さんのお話



久代 譲さん

私も広島で悲惨な体験をしました。16歳のとき、陸軍特別幹部候補生として広島に派遣され、被爆しました。原爆投下後の広島は、家や建物が倒壊し、道や川は死体の山で埋め尽くされ、まさに地獄絵図の状況でした。二度とこのような体験はしたくありません。また、このような悲惨な状況を生む核兵器は廃絶しなければなりません。どうか皆さん一緒に「核兵器廃絶」「平和を守れ」の声をあげましょう！

岐阜県でも
多くの市町村首長さんが
署名されています。

- 羽島市長、関市長、美濃市長、山県市長、本巣市長、可児市長、郡上市長、多治見市長、高山市長、飛騨市長、岐南町長、笠松町長、北方町長、神戸町長、垂井町長、養老町長、池田町長、揖斐川町長、大野町長、富加町長、川辺町長、七宗町長、八百津町長、白川村村長、東白川村村長（2018年5月8日現在）25名
- 【「ヒバクシャ国際署名」ホームページより】

コープぎふの「ヒバクシャ国際署名」の呼びかけ

コープぎふは、ヒバクシャ国際署名に取り組んでいます。
多くの皆さんの賛同が寄せられていますので、今後ご報告させて頂くと共に
コープぎふは「ヒバクシャ国際署名岐阜県民の会」と一緒に、引き続き署名の呼びかけをしていきます。

昨年はコープぎふで
14,000筆の署名が寄せられました。
ご参加いただき
ありがとうございます。

※昨年署名にご参加いただいた方は、ご家族やご友人への呼びかけをお願いします。

キリトリ線で切り、地域担当者または店舗サービスカウンターまでご提出ください。